

ジョグトリ新聞

発行責任者
(社)ジョグトリップ
理事長 網本裕之

あかたま号を停めるのも一苦労 超初心者なものですから

あのスクーター「あかたま号」が初出動しました。

やまづとの道ジョグトリップは途中、入り組んだ道を行くのですが、道案内白線を引くたびに車を降りてまた乗ってを繰り返すのは大変。なので、「あかたま号」の出番となつたわけです。

後ろからカップパ先生に尾行、じゃなくて追走してもらい、赤いライン引き機を両膝に挟んで出撃！

さあ、いよいよあの入り組んだ道に入ってきました。張り切って「あかたま号」を降りてスタンドを立てて白線を引いてまたスタートです。

最初のうちは良かったんです。でも、スタンドを「よっこいしょ」と立てる作業が続くとすごく疲れるんです。ヘタすると腰をやるかも。

ということ、大会終了後、バイク屋さんでサイドスタンドを注文しました。バイクが左に傾くように支えるつかえ棒スタンドです。

間もなく「部品届きました」と連絡が入り、さっそく取り付けてもらいました。

作業してもらったバイク屋の若息子さんにいろいろ質問しました。

車に載せるときには「よっこいしょスタンド

」がいいの？「つかえ棒」がいいの？

路肩に「つかえ棒」で停めるときの注意点も訊きました。

若息子さん曰く「前後左右とも不安定になるので、あくまでも臨時的に使ってください。そのうち慣れますよ」

お代を払って帰るとき、その老父店員さんが声を掛けてくれました。

親父さん曰く「上り坂はいいですが、下り坂はスタンドが外れやすいので特に気をつけてください。前輪を車止めになる物に当てるとか、やったほうがいいです」

わけて初めて納得。超初心者にもわかりやすい説明は、さすが親父さんの方が優れてました。

みたらしのタレが大変だあ〜！

オアシスで好評いだいて「みたらし団子」。

タレまで飲み干すのが通のジョグトリップーと言われますが、そのタレの話。

帰ってから食べようとして、これをリュックの中に入れてたら大事件になります。いくら嚴重にビニール袋の口を締めたとつもりでも、タレは針の穴ほどの隙間を見つけてタレてきます。気づいたときにはリュックの中が、みたらしのタレで大変なことに！

みたらし団子を持ち運ぼうとされる方は、ジップロックを事前に用意して念には念を入れて密封されることをオススメします。(谷

バイク屋はバイクを売るだけじゃない。バイクの乗り方・楽しみ方も売っているんだなあと思いました。

崎方式)

同じことが、みたらし団子オアシスのゴミ袋にも言えます。

念には念を入れてゴミ袋を三重にしておくのですが、それでもタレが漏れ出てきます。

やまづとの道でもオアシス撤収後、ジョグトリカーが大変なことになる寸前でした。(ほんのちよつとのタレ漏れで済みましたが)

スタッフのS子さんが「みたらし専用のゴミ箱にしたら？」と言ってくれたので、即日ナ○コで70Lの蓋付きペールを買いました。

これで安心して、みたらし団子を皆さんに提供できます。おいしく食べてね！

お正月早々のつく話

私が結婚して初めてのお正月、母親が大島紬を着せてくれました。

文字通り晴れ着です。で、それを着て年始回り。お酒も入っている気分。

で、親戚の農家にも一升瓶ぶら下げて行きました。そこまでは良かったのですが、なにを思ったのか牛舎まで足を伸ばしました。

そこでは牛を眺めただけだったんですが、家に帰ると変な匂いがする。見ると微妙に牛の糞が付いている！

母親は落胆し、すぐ大島紬を脱がせました。

思えばあの日が最初で最後の大島紬。もう二度と私に着る機会が与えられることはありませんでした。

ウンのつく話。それでは皆様、よい一年をお過ごしくださいませ。